

【現状説明】

《大学院》

共通	主に、栄養科学研究科は病院・医院に、教育学研究科は教育機関に、流通科学研究科は企業に就職しています。
----	--

《大 学》

栄養科学部	栄養科学科は、病院・医院への就職者が 43 名（昨年度 34 名）と多く、その他には食品関連企業への就職者が多い状況です。主な就職先は、国立病院機構九州グループ、高邦会グループ、久留米大学病院、福岡赤十字病院などの病院や山崎製パンやANAグループなどの企業です。公務員については、食品衛生監視員や管理栄養士、行政事務、栄養教諭、家庭科教諭などの職種に、合計 8 名が合格しました。 フード・マネジメント学科は決定率が 100%となり就職希望者全員の就職先が決定しました。3 年次から積極的にインターンシップに参加し、多くの学生が九州圏内の食産業に携わる企業に就職を決めております。主な就職先は、久原本家グループ本社、ピエトロ、国分九州、ヤマエ久野などです。公務員は行政事務に 1 名、食品衛生監視員に 1 名が合格しました。
教育学部	小学校教員採用試験：教員採用試験に 127 名（昨年度 135 名）が合格し、現役合格率 89.4%（前年度 94.4%）となり、合格者数、合格率とも高い数値を保っています。幼稚園・保育園等は約 750 件の求人を受理するなど好調が続いています。
流通科学部	就職決定率が 95.7%と過去最高となりました。イオン九州、アステムなど地場企業を中心に就職しており、西日本シティ銀行や福岡銀行など、銀行への就職者も多い状況です。公務員については、国税庁や大分県など 4 名が合格しました。

《短期大学部》

食物栄養学科	保育所を中心に栄養士として 63.8%（昨年度 66.1%）が就職しています。また 36.2%（昨年度 33.9%）が食品関連企業を中心に、企業へ就職をしています。
キャリア開発学科	主な就職先は、富士通やソニーセミコンダクタソリューションズなどの大手企業や、ANA 福岡空港、福岡トヨタ自動車など地元企業です。流通科学部同様に西日本シティ銀行、福岡銀行などの銀行への就職者も多い状況です。
幼児保育学科	就職決定率が 100%となり、教育学部と同様に約 800 件の求人を受理するなど好調が続いています。公立保育所には 4 名が合格しています。